

プロアクティブなACIエンゲージメントの理解

内容

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[チャンネルの監視](#)

[Intersight経由のライブ](#)

[SRに添付されたTechsupportによるオフライン](#)

[設定可能なオプション](#)

[優先する電子メール連絡先の設定](#)

[前提条件](#)

[優先する電子メール連絡先を定義する手順](#)

[予防的サービスリクエストの作成の無効化](#)

[障害と問題の監視](#)

[Intersight経由のライブ](#)

[SRに添付されたTechsupportによるオフライン](#)

はじめに

このドキュメントでは、Proactive ACI Engagements Programについて説明します。

背景説明

ACIファブリックには論理シグニチャが含まれており、不正、予期しない、または不良と見なされる状態と設定を強調表示します。これらのシグニチャは、ACIの障害によって捕捉された状態にアラートを出します。

障害には重大度が割り当てられており、修復の優先度の指標となります。しかし、最も深刻な障害であっても、認識されている問題がなければ、その障害は放置される傾向があることが判明しました。

このプログラムの目的は、これまで見られてきた障害がより大きな問題にカスケードされ、発生時に対処できるようになったことを強調することです。これは、障害のサブセットを監視し、関連する次のステップに関する文書を使用して予防的サービスリクエストによってそれらにフラグを付けることで対処します。

チャンネルの監視

Intersight経由のライブ

Intersightを介したライブモニタリングのためにこのプログラムに参加するには、[Cisco Intersightポータル](#)内で接続および要求されるACIファブリックが必要です。ACIファブリックを

Intersightに接続するには、『[設定ガイド：Cisco APICおよびIntersightデバイスコネクタ](#)』を参照してください。

請求が完了すると、デバイスコネクタは定期的に障害テレメトリをシスコに送信します。これにより、分析と対応が可能になります。監視されていない障害コードが見つかったと、検出された障害とその障害に対処するための次の手順を示すプロアクティブSRが自動的に提出されます。

SRに添付されたTechsupportによるオフライン

ACI TAC SRをオープンし、関連するテクニカルサポートを添付している場合は、「オフラインモニタリング」セクションで概説されている既知の問題について、テクニカルサポートを再分析しました。監視が過剰な状態が検出されると、検出された障害または問題と、それらに対処するための次のステップを含むプロアクティブSRが自動的にオープンされます。

設定可能なオプション

優先する電子メール連絡先の設定

デフォルトでは、このプログラムは予防的サービスリクエストを作成し、申請されたCisco Intersightアカウントに関連付けられているすべてのCisco Intersight担当者に連絡します。これにより、非ACI管理者がケースの主要連絡先になる可能性があります。Cisco Intersightアカウントに関連付けられている他のすべての電子メールアドレスは、ccリストを介してケースに追加されます。

関連付けられたACIファブリックへのアクセスと責任を持つ優先されるEメール連絡先がある場合、Cisco Intersight iam.Accountリソースにリソースタグを追加できます。このリソースには、プロアクティブサービスリクエストのメイン連絡先として使用する優先されるEメールアドレスが含まれています。

前提条件

1. 優先する電子メール担当者は、有効なシスコユーザ名/CCO IDを使用して登録する必要があります。
2. Cisco Username/CCO ICは、Cisco Intersightを通じて請求されるACIファブリックのサポート契約に関連付けられている必要があります。

優先する電子メール連絡先を定義する手順

1. 『[Cisco Intersightリソースでのタグの設定](#)』ガイドを参照し、次の値を使用してiam.Accountリソースにリソースタグを適用します。
 - キー：ACIProactive
 - 値 – 電子メールアドレス

予防的サービスリクエストの作成の無効化

このプログラムに関連付けられているプロアクティブサービスリクエストの作成を無効にするには、『[Cisco Intersightリソースでのタグの設定](#)』ガイドを使用して、次の値を設定したリソースタグをiam.Accountリソースに適用します。

- キー : ACIProactive
- 値 : DISABLE

ACIProactive:DISABLE

障害と問題の監視

Intersight経由のライブ

これらの障害は、Intersightによってアクティブに監視されます。

[障害コードF3274:fabric-encap-mismatch](#)

[障害コードF0321、F0323、F0325 : 異常 - クラスターのリーダーシップの相違または低下](#)

[障害コードF3696:coop-ep-dampening](#)

[障害コードF1394:interface-physical-down](#)

[障害コードF3073、F3074:SSDの有効期間が超過](#)

[障害コードF1527、F1528、F1529 : ストレージフル](#)

SRに添付されたTechsupportによるオフライン

SRに接続されているすべてのテクニカルサポートで、次の障害または問題が分析されます。

[ACI FN72145:Nexus ACI 9000がSSD読み取り専用ファイルシステムで失敗する](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。